

Orange Labs

大手通信会社が Micro Focus® ALM Octane でソフトウェアの開発とテストを変革

概要

Orange Labs は、フランスの多国籍通信会社 Orange SA の研究開発部門です。同社の研究およびイノベーションチームは、世界各地の 13 の研究所と 4 か国(フランス、日本、ポーランド、英国)の特別テクノセンターにまたがっています。このグローバルな研究開発ネットワークにより、ビジネスチャンスの発見と創出、新テクノロジーを活用した顧客ニーズへの対応、戦略的資産の構築、革新的なアイデアに基づく製品およびサービスの開発を通じて、同社の未来を開拓しています。

課題

競争の激しい今日の通信市場において、ソフトウェア開発プロセスで最も重要なのは、迅速なアプリケーションデリバリーです。検証および妥当性確認モデル(Vモデル)など、ウォーターフォール型プロセスに基づく従来の手法は柔軟性に欠けており、初期段

階にソフトウェアのプロトタイプが作成されないため、競争優位性を失います。

しかし、非アジャイル方式とアジャイル方式の両方に対応し、開発者とテスト担当者の両方が使用できる、統合された単一のアプリケーションライフサイクル管理(ALM)ソリューションを見つけるのは非常に困難です。これが、DevOps 移行戦略を推進する Orange Labs が直面していた課題でした。

Orange Labs、Testing Community Manager の Yann Helleboid 氏は次のように述べています。「多くのグローバル企業と同様、当社も機敏性と俊敏性に優れた環境を通じて、より迅速に製品をお客様に提供する必要があります。しかし、開発者がアジャイル DevOps 環境を、テスト担当者が従来の V モデルを使用し、それぞれのチームが異なるテスト製品を採用しているため、単一の ALM ソリューションがないと DevOps 方式への完全移行は困難です。私たちは、当社の Fluide IT プロジェクト全体のテストを完全に自動化し、Jenkins との統合によって継続的統合と継続的デプロイメントを実現する新しい ALM ソリューションを必要としていました」

Quality Center や初期バージョンの ALM など、Micro Focus の各種ソフトウェアソリューションを 20 年近く使用してきた Orange Labs は、今回も長年のソフトウェアパートナーである Micro Focus のソリュー

「ALM Octane をベータ版の段階から入念にテストしてきましたが、(Micro Focus の) 研究開発チームの対応の早さに感銘を受けました。」

YANN HELLEBOID 氏

Testing Community Manager
Orange Labs



概要

業種

電気通信業

所在地

フランス

課題

統合された単一の ALM プラットフォームを導入して、アジャイル DevOps 変革戦略をサポートする。

製品とサービス

ALM Octane

成果

- + スケーラビリティに優れた、ユーザーフレンドリーな、エンタープライズグレードの ALM ソリューションにより、包括的な概要をリアルタイムで提供。
- + 人気の開発者ツールセットを通じて、リーン、アジャイル、DevOps 中心のチームに継続的な品質を提供。
- + アプリケーションデリバリー時間と市場投入までの時間を短縮。

「ALM Octaneにより、当社のトランスフォーメーションの目標を達成することができました。リリースの迅速化やテストの自動化に加え、各プロジェクトで継続的統合と継続的デリバリーを実現できました。」

YANN HELLEBOID氏

Testing Community Manager
Orange Labs

お問い合わせ先：
www.microfocus.com

ションを採用することにしました。「初期バージョンのALMソリューションはWindows環境にしか対応していませんでしたが、現在、当社の開発者はLinux OSやMacintosh OSも使用しています。」とHelleboid氏は語ります。

ソリューション

次世代ALM Octaneプラットフォームを知ったOrange Labsは、ベータテストプログラムへの参加を決めました。「ALM Octaneは、当社のすべてのニーズに対応するプラットフォームです。」とOrange Labs、Testing Community ManagerのYann Helleboid氏は言います。「ワークステーションとの互換性、アジャイル方式との統合、テストの完全な自動化に加え、オープンソースと主要な構成要素によりエコシステムに対するオープン性も備えています」

「ALM Octaneをベータ版の段階から入念にテストしてきましたが、研究開発チームの対応の早さに感銘を受けました。おかげで、同プラットフォームが当社の要件に合致することが分かりました。」とHelleboid氏は述べます。

「2016年末から2017年4月にかけて、ALM Octaneをパイロット運用しました。2017年5月からは、すべての新規プロジェクト、および既存のALM.netソリューションから移行したプロジェクトをALM Octane

で本番運用しています。3,000人超のユーザーと1,300件超のプロジェクトに対して、100%のアジャイル環境を実現することが当社の目標です。」

ALM Octaneプラットフォームにより、ソフトウェア開発者は高品質かつ高パフォーマンスのアプリケーションをより迅速に計画、定義、構築、テスト、トラッキング、提供できます。オンプレミスでもSaaS (Software-as-a-Service)でも、統合プラットフォームにより、アクティビティを定義、管理、自動化しながら、アプリケーションを構築段階から本番運用段階へと進めるためのインサイトを獲得できます。

この効率的なALMプラットフォームでは、JenkinsやGITなどの人気の開発者ツールセットにより継続的に品質を確保できます。また、リーン、アジャイル、DevOps中心のチームに最適なソフトウェアライフサイクル管理機能を備えています。そして何より、このソリューションはエンタープライズ、チーム、個人の各レベルで運用できます。

成果

機能豊富なALM Octaneプラットフォームの導入後、Orange Labsのテストチームはアジャイル方式を採用して、ソフトウェア開発プロセスを統合DevOps環境へと変革することに成功しました。

「ALM Octaneにより、さまざまな課題に対応し、当社のトランスフォーメーションの目標を達成することができました。」とHelleboid氏は述べます。「リリースの迅速化やテストの自動化に加え、各プロジェクトで継続的統合と継続的デリバリーを実現できました。また、すべてのプロジェクトで単一のALMプラットフォームを使用することで、管理が簡素化され、開発チームとテストチームに同水準の俊敏性を提供することが可能になりました。」

ALM Octaneにより、ユーザーは開発プロセスの概要全体をリアルタイムで把握して、テストを容易に自動化し、ビルドの問題点を迅速に特定できます。旧バージョンとは異なり、開発者がALM Octaneプラットフォームの分析機能を活用できるだけでなく、テスト担当者もアジャイルプロセスを採用して同プラットフォームでソフトウェアの品質を確認できます。

「当社は完全なDevOps環境へと明確に舵を切っています。製品のビルド時は、1日に数回のリリースを行っています。当社の目標は、以前のALMソリューションからALM Octaneにすべてを移行することです。ALM Octaneにより、3か月ごとにフルバージョンを開発する新時代へと突入しました。つまり、真のDevOps環境が実現したのです。」とHelleboid氏は述べます。

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社
jp-info-enterprise@microfocus.com
www.microfocus-enterprise.co.jp